

## 大田市障がい者活躍推進計画の実施状況

評価年度	令和4年度
目標に対する達成度	≪実雇用率≫ 2. 57% ※令和4年6月1日時点
取組内容の実施状況	<p>1. 障がい者の活躍を推進する体制整備 (組織面)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者雇用推進者として人事課長を選任した。</li> <li>・ 障害者就業生活相談員として人事課職員を選任した。</li> </ul> <p>(人材面)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がい者に対する職員理解を深めるため、職員研修に参加した。(参加者数：13人)</li> </ul> <p>2. 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がい者職場実習(延べ人数：5人)を行った。</li> </ul> <p>3. 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 (職務環境)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要に応じ面談を行った。</li> </ul> <p>(キャリア形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大田市独自研修(人権・接遇等)に参加を促した。</li> </ul> <p>4. その他</p> <p>国等による障害者就労施設等からの物品等の調達等の推進等に関する法律に基づき印刷業務や清掃作業、物品の購入など、障がい者の活躍の場が広がるように取り組みを行った。</p>
点検結果	<p>(目標に対する達成度)</p> <p>令和4年6月1日時点の実雇用率は、目標の2.6%に達成しなかった。法定雇用障害者数の不足はなかったものの、目標の雇用率達成に向けて、今後も取り組みを行っていく。</p> <p>(取組内容の実施状況)</p> <p>障がい者職場実習等を実施したが、雇用には至らなかった。今後も、公共職業安定所や就労支援センターと連携を図りながら、雇用に向けた取り組みを行っていく。</p>